

明保通信 12月号

平成27年12月25日

ホームページアドレス <http://www.nishitokyo.ed.jp/j-meihou/>

また一步「文武両道で日本一」に近づきました。
新しい年を迎えるに当たり「新たな目標」を!

校長 山田武司

2学期終業式 校長講話より

早いもので、明日から冬休みに入ります。新聞等では、今年の10大ニュースなどが発表されています。私が気になったニュースは、

第1に 生理学医学賞に大村智さん、物理学賞に 梶田隆章さんの2人のノーベル賞受賞です。大村さんは、土の中の微生物から、途上国を中心に現在2億人以上が使う薬のもととなる物質を発見。多くの人を失明から救いました。また、梶田さんは、スーパーカミオカンデを使った研究で、素粒子ニュートリノに質量があることを発見し、物理学の常識を覆して、宇宙論などに大きな影響を与えました。2人とも、失敗を繰り返しながらも、あきらめずに努力を続けた結果と話しています。

第2に 宇宙に関して日本の素晴らしい技術の成果があったことです。探査機「あかつき」を5年前打ち上げたが、エンジンが故障して金星を回る軌道に入ることに失敗。それを克服するために多くの技術者たちが英知を結集し、今回金星を回る軌道に再度挑戦し、無事成功し金星探査を始めました。また、日本の小惑星探査機「はやぶさ2」が地球の重力や公転を利用して加速することに成功して目的地の小惑星「リュウグウ」に向かい、20年に地球に帰還の予定です。

HII B ロケットを使った国際宇宙ステーションに補給物資を運ぶための無人の宇宙船「こうのとり」は世界の注目のなか無事物資を宇宙ステーションに送り込みました。

さらに、カナダの衛星を乗せたHII A ロケットの打ち上げにも成功し、日本のロケットが、技術水準・経済性とも世界のトップレベルとなりました。日本の物作りの技術力の高さを改めて感じる事ができました。

こうした世界や日本の出来事を見て考え感じる事が、皆さんの将来の目標、夢等につながると思います。ぜひ、これからも、学校の勉強、部活だけでなく社会にも関心を持って下さい。

さて、2学期の始業式では

- ・皆さんは最も成長する年齢です。目標をしっかりとて、目標に向かってコツコツと努力して下さい。
- ・「いじめ」などの差別や偏見をなくし、安心して生活できる明保中にして下さい。

と話をしました。どうでしたか。 この2学期の皆さんを振り返ってみると

学校生活では、友達と協力し助け合う姿が至るところで見受けられ、ここにいる人全員が安心して穏やかに、そして、のびのびと生活でき自分を成長させた2学期でした。学力面でも毎日の授業を受ける真剣な姿勢、目標に向かって努力する姿は素晴らしいもので、結果として、学力に関する調査でも国や都のトップクラスの力を発揮していました。

また、先日の学校運営連絡協議会や地域の方々、来校した皆さんから「身だしなみがきちんとしていて気持ちが良いです」「授業に集中できていますね」「生徒の皆さんののびのびしていて明るいですね」とお褒めの言葉をいただきました。

今学期も明保中学校の皆さんの集団生活はたいへん立派にできました。また一步「文武両道で日本一になる」と言う目標に近づいたと思います。皆さんの頑張りに拍手を贈ります。

個人的には、皆さんどうでしたか。4月の目標や2学期はじめの目標は達成できましたか。

新年を迎える間に、2学期の反省をするとともに、今年1年をじっくり振り返って、来るべき3学期と来年の決意をしっかりと固めてほしいと思います。

反省の第1は、言うまでもなく今日この後いただく通知票です。評価の数字に一喜一憂するだけでなく、それぞれの観点にも目を向けて、何がよく、何が不十分だったかもじっくりみてほしいと思います。また、所見の欄は担任の先生が皆さん1人1人に心を込めてかかれたもので、先生方が皆さんの成長や幸せを願って書いてあります。よく、その気持ちをくみ取り、先生方の願いを真っ正面から受け止めて、次の成長に役立てて下さい。



反省の第2は、年度初め、また、2学期初めに決意したことが実行できたか、目標を見失わず精一杯の努力を続けることができたかどうかということです。

誰もが初めには、新たな目標を立ててスタートを切ります。最初の頃は張り切っていますが、時がたつにつれて志がだんだん弱くなり、目標を忘れがちになります。自分を向上させるために「努力のしすぎはない」と言われます。若い皆さんは今、目標を達成するために、いくら時間をかけても、いくら努力しても、しすぎということはないと思います。

校長先生も今年目標について。今年の反省は（100点満点で表すと）

1、毎日5分以内できる目標として 毎日腹筋を100回やる。

100点 この一年間300日以上続けることができました。おかげで、この一年間一度も体調を崩すこともなく元気に過ごすことができました。

2、毎日10分でできる目標として、頭の体操として一日1問大学の数学の入試問題を解く。

0点 途中で挫折して、現在は行っていません。言い訳をすると、このかわりとして読書に力を入れてしまいました。今年は図書室の本を中心に30冊上読んでいます

3、毎日30分以内できる目標として、中国語、毎日30分学習する。

70点 ほぼ1日30分は中国語に接してきました。ただ、話す力は、まだまだです。

4、スノーボーを始め、検定3級をとる。（来年の3月まで）

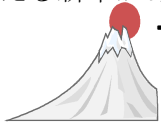
50点 今年の1月から3月までほぼ毎週スキー場に行き、スノーボー3級の力がついてきたかなと思い、3月に検定を受ける予定です。合格したら100点です。

5、3000m以上の北アルプスの山に登る。

100点 今年は北穂高、奥穂高、前穂高の3000m以上の北アルプスの3山を縦走できました。今年で日本の高い山 ベスト10と剣岳を全て登ることができました。



いよいよ冬休みです。冬休みは厳粛な気持ちで1年間を締めくくる年の瀬と晴れやかな気分で迎える新年があり、1年間でもっとも重要な節目の時に当たります。この節目を十分生かして下さい。



・元旦はまさしく1年自分がどれだけ成長したかを確認し、新たな目標を立て次の1年の成長を考えるときです。皆さんが、将来、自分の目標を実現したり、魅力ある大人となり社会人として活躍するために、今はどんな努力をも惜しまないという新たな決意をもって新年を迎えて下さい

とくに3年生の皆さん。それぞれの目標がきまり、あとは悔いのないように全力を尽くすのみです。つらい現実から顔をそむけたり、逃げたりしないで、真っ正面から立ち向かい進路を自分で切り開いて欲しいと思います。結果はどうであれ、自分でやれるだけのことは全力でやった。「悔いはない」といえるようにしてほしいと思います。

1. 2年の皆さんも、明日から冬休み、とかく不規則になりがちですが、冬休みの心得をしっかり守り、自らの反省を土台に新たな決意を持って新年を迎えられるように希望します。

それでは、皆さんがよい年を迎えるように祈って終業式のお話を終わります。

保護者の皆様、また、地域の皆様、この一年間本校へのご理解とご協力頂きありがとうございます。どうぞ皆様、ご健康でよい年をお迎え下さい。

税の作文・標語の表彰

東京都国税局長賞 3年C組 小林愛結さん
東村山税務署長賞 3年C組 尾崎陽奈さん
公益社団法人東村山法人会会長賞
1年B組 岡村彩香さん

人権作文の表彰

多摩東人権擁護委員協議会長賞
2年B組 木次優実さん



第7回中学生東京駅伝・西東京市代表

に明保中から2人の皆さんが選ばれました

2年B組 阿部楓矢くん

2年B組 日野莉子さん

先日 西東京市の代表選手が集まり結団式を行いました。西東京市の代表として体調に注意して、全力を出し切って下さい。



1月の行事予定

1月 8日 (金) 始業式	1月 26日 (火) 都立推薦入試
9日 (土) 授業参観 午前	1月 27日 (水) 都立推薦入試
11日 (月) 成人の日、どんど焼き	2月 2日 (火) 都立推薦発表
18日 (月) 生徒会朝礼	2月 3日 (水) 人権教育講演会
21日 (木) 2年スキー教室 ~ 23日	2月 5日 (金) 入学者説明会

